

## 新年のご挨拶

みなさん、明けましておめでとうございます。

2014年の新春にあたり、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

昨年は弊社の**一般労働者派遣許可更新**の年にあたり、ひとつの壁を乗り越えないと一般労働者派遣許可更新ができない大きな課題を抱え1月をスタートしました。

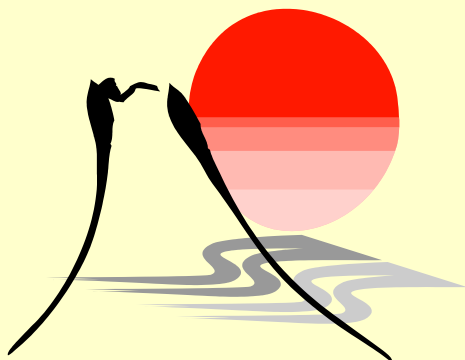
事務所スタッフ全員で一般労働者派遣許可更新に向けてお客様、派遣労働者の方にも理解していただき、4月には厚生労働省から**一般労働者派遣許可更新**を頂くことができました。

2009年には派遣社員は同じ職場で最長3年までしか働けないという、いわゆる2009年問題にあたり、政権も自由民主党から民主党に代わり、同時にリーマンショック、翌年の2010年3月は震災と大きな壁が立ちはだかり、働く場所も無く、企業も仕事がなく、国の税金で母国に帰る選択を選んだ外国人の方々が日本に戻りたくても戻れず、4年が過ぎました。

2013年12月自民党政権に移り安倍政権が誕生し、アベノミクス3本の矢、経済効果を担う政策を打ち出され、7年後は日本東京がオリンピック開催地となり、どこまで経済効果が出てくるのか、消費税の増税による、駆け込み受注生産もあり、昨年末は人手が足りず、ブラジルから呼び寄せをしなければ人が足りない状態でした。但し国の税金で帰国した人の呼び寄せは雇用主が1年の雇用契約を成立させないと呼び寄せはできず、4月以降の経済状況が見えない以上1年の雇用契約を成立させる決断できず年をあけました。また**厚生労働省**は労働**派遣制度の見直し案**を専門部会に示した。**2015年春**までには派遣社員は同じ職場で3年までしか働けないという原則を変え、派遣会社と無期契約を結ばずずっと働き続けるようにする。どこまで派遣法改正ができるのかは不透明ですがとある金融機関の方が10年未満の会社で8割の企業が倒産し、10年以上継続している企業は2割が残っている、統計として立証されているそうです。

(有)伸栄総合サービスは24年目、シンエイランドは10年目に入りました。まだまだ足りないところが沢山ありますがお客様に満足していただき派遣社員の方にも満足していただき保育でも満足していただき、微力ながら浜松の街に元気を与えられる企業にしていけるよう努力し、本年のご挨拶とさせていただきます。

本年も何卒よろしく願い申し上げます。



2014年元旦

有限会社 伸栄総合サービス  
代表取締役 加藤 和代